

旧岡田倉庫周辺及び千歳川左岸堤防の 整備内容

景観設計の方針

“かわ”と“まち”を結ぶ動線・空間の連続化
 (旧岡田倉庫周辺と水辺の一体的な利用を目指す)

全体の色彩と素材

旧岡田倉庫の外壁に用いられている**石材**

車両の乗り入れ等を想定し、コンクリートブロックを主体とするが、**意匠を外壁の軟石に調和**させる。レンガや木材を主体とする江別市内の既存拠点施設とのキャラクターの違いが明確になる。

旧岡田倉庫周辺（住宅地側の堤防斜面）

旧岡田倉庫と千歳川左岸堤防の間の空間を**舞台**に見立て、護岸の**緑地**に**連続ベンチ**を配置することで、**客席**としても活用することができる。

千歳川左岸堤防（川側の堤防斜面）

護岸を**緑地**として**連続ベンチ**を配置し、カヌーの上げ下ろしにも使用する**斜路**を設ける。
 かつて、水運の荷揚げ場であった**江別港の歴史の痕跡**を示し、大きな特徴となる。

千歳川左岸堤防（ランドデザイン）に関する方向性

- 旧岡田倉庫周辺と水辺の一体的な利用を目指す。
- 日常的な利用やイベントなど非日常の利用を想定した空間とし、人の居場所や賑わいを創出する。
- 意匠を旧岡田倉庫外壁の石材に調和させる。
- 江別港の歴史の痕跡を示す。

主要部パース 旧岡田倉庫側



主要部パース 千歳川側





【1】市道から消防署・堤防階段・旧岡田倉庫



【3】旧岡田倉庫エントランスから堤防階段



【2】旧岡田倉庫広場



【4】旧岡田郡と岡田倉庫広場・堤防 多目的広場

千歳川左岸堤防の整備内容（案）

